

# 平成28年度 スポーツ指導者研修会

と き 平成28年6月4日（土）

ところ 練馬区庁舎 多目的会議室

参加者 176名

高橋体育協会会長の主催者挨拶に続き、木村地域文化部長より来賓挨拶をいただき研修会が始まりました。

今回は、女子バレーボールにおいて、高校3年生で全日本代表、92年のバルセロナ、96年のアトランタ、04年のアテネと3度のオリンピックに出場し、現在はVチャレンジリーグのJTマーヴェラスの監督として活躍している吉原知子氏を講師にお招きし、選手時代のご自身の経験や、その後の指導者としての考えについてお話をしていただきました。

選手時代、国内では所属チームから突然の解雇宣言を経験したり、イタリアセリエA時代では言葉の壁や慣れない環境の中で、積極的に自分から相手を見つけて練習した時の苦労話、全日本の主将として復帰した時は、合宿中の練習には誰よりも早くトレーニングを開始、終わるのも一番遅くまで行い、自身の意気込みを練習や態度で示し全選手の信頼を得たことなど・・・試合で華やかなスポットライトをあびて活躍している時とは違い、そこに至るまでの苦労や努力、経験者本人にしかわからない貴重な話をさせていただきました。

研修会参加者の中には、各団体で指導されている方々も多数いましたが、「ぶれない目標を設定する大切さ、選手との会話の大事さ」など指導の時に必要なことを学びました。

この研修会を開催するにあたり、多くの皆様の多大なご協力をいただきました。参加された皆様、お手伝いいただきました皆様、大変ありがとうございました。



吉原知子氏の講演の様子